

高原の国 アフリカ・ルワンダのコーヒーの品質を向上

～生豆精選技術によるコーヒー生産関係者の所得向上に向けて～

国際協力機構(JICA)は1月26日、「中小企業海外展開支援事業～基礎調査～」において株式会社トラディショナルデザイン(東京都世田谷区)が提案する「ウォッシングステーションの管理プロセス向上と高単価商品開発による所得向上を目的とした基礎調査」(ルワンダ国)を採択しました。

コーヒーが紅茶とともに農作物輸出の9割以上を占めており、代表的な輸出製品のひとつとなっているルワンダ。同国政府としても、コーヒーの生産量と品質の向上を図るために、農家が収穫後の生豆を持ち込み水洗式の精選を行う「ウォッシングステーション」の増設・整備を支援していますが、現場では適切な管理がなされていないため、品質が安定していません。

そこで、トラディショナルデザイン社のノウハウを活かした「ロット別ID管理手法」を導入することで、コーヒーの収穫エリアや日付、農家等を特定し、品質向上のための体制構築を目指します。



ウォッシングステーションの様子



ルワンダから輸入した同社の「OBSCURA COFFEE」
これが高品質のスペシャルティコーヒーになります。

本調査では、現地ウォッシングステーション職員や農家と協力しながら、現状の課題の整理および管理手法導入に向けたアクションプラン作成のための調査を行います。

本調査は、我が国の中小企業を対象とした「基礎調査」として実施されます。本スキームは、優れた製品や技術力を有する中小企業が途上国に進出することによる開発課題解決の可能性及びODA事業との連携可能性を検討するためのもので、検討に必要な基礎情報の収集と海外展開事業計画の策定を目的としています。今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考:(プレスリリース)基礎調査2016年度第2回公示の採択結果について

URL:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/fs/index.html>

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 国内事業部中小企業支援調査課 海老沼(案件担当)、橋本(広報担当)

TEL 03-5226-9283 e-mail: pdtfs@jica.go.jp